

2017年2月16日(木) 加西アルプス 善防山・笠松山 同行者1名(Y氏)  
標高：善防山 251m、笠松山 244.4m

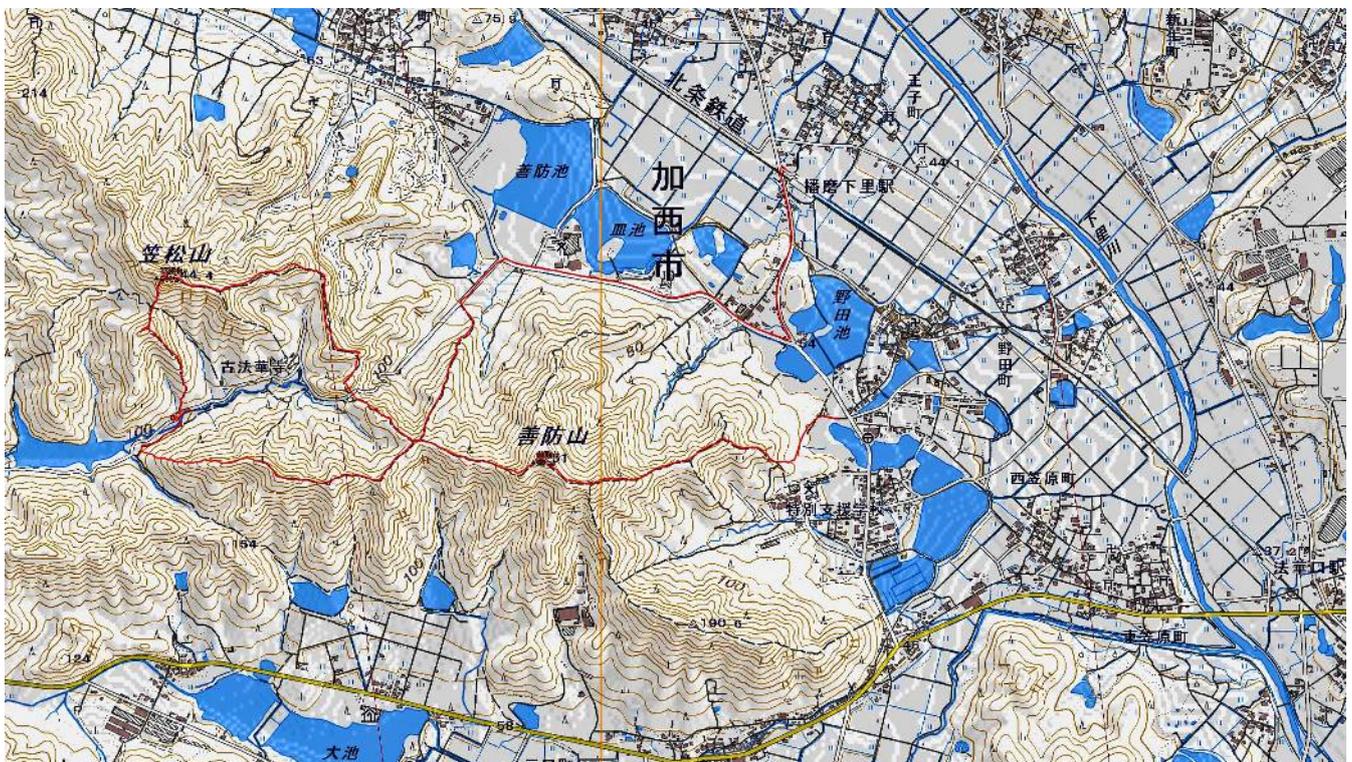
コース距離： 8.4km 所要時間： 4時間02分(休憩含む)

コースタイム： 播磨下里(10:22)→登山口(10:22)→(11:21)善防山→  
→(11:46)吊橋→(12:19)笠松山【食事休憩】(12:45)→(13:06)車道  
→(13:48)分岐→(14:01)下山口→(14:24)播磨下里

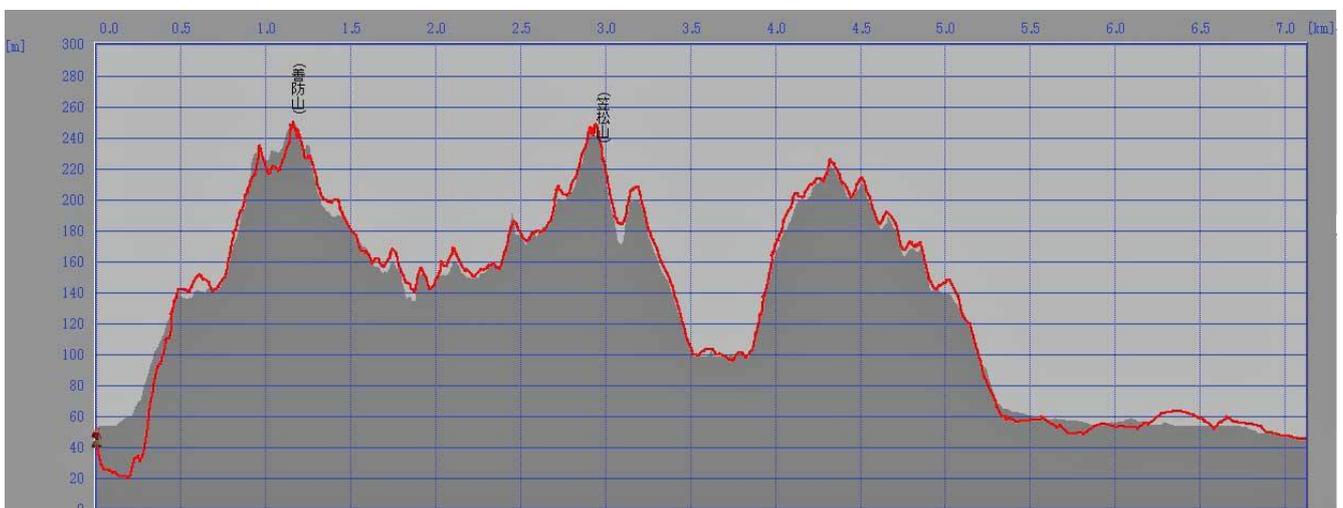
アクセス： 阪急水無瀬(07:29)⇒新開地⇒栗生⇒(10:23)播州下里  
乗換4回 所要時間 2時間53分

天候：晴れ

### \*山行軌跡



### \*行程グラフ



山行記： 1985年のガイドブックに灌木が多くて善防山は展望なしと記載されていた、2001年のガイドブックからコースが記載されなくなった。

近くに高御位山があるが3回ほど登っているのものでその近くで登れる山はないか探していると善防山のレコがあり今は灌木が切り取られ展望が出来てコースには岩山でロープやクサリが付けられているとの事。

興味をそそられY氏を誘って登ることに、北条鉄道に乗る時には多くの登山者と出会い人気の山であることを実感する。

一両編成の気動車が播磨下里駅に登山者は全員ここで下車する、駅を出てすぐに登山口に向かう晴れていて気温が上がっているはずなのに歩いているのに肌寒い、登山口に到着してここで登山準備をする。

準備中に4名グループが先行する最初は竹林の中を歩き登りになると岩が出てきて一瘤登りきると展望が広がって来た、アップダウンを繰り返すし先行者を追い抜き善防山の山頂に到着、灌木が切られて展望は出来るが霞が掛かって遠望はよくなかった。

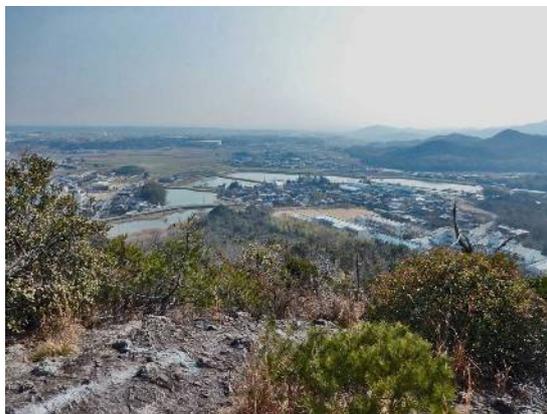
ここから笠松山を目指すしばらくすると前方に展望台が有る山が確認でき遠くに感じるがアップダウンを繰り返し下って行き吊橋のコースに行く、吊り橋を渡ると登り返しとなり大きな岩山が新しく付けられたクサリも出てくる。

三角点のある笠松山の展望台に登り展望を楽しむが展望台に上がらないと展望は出来ない、山頂で食事休憩を摂ってダム側に出てから又登り返して行く、ここでは人には合わないが一番最初に出会った4人組の声が響き渡ってくる古法華寺の方に下っている様だ。

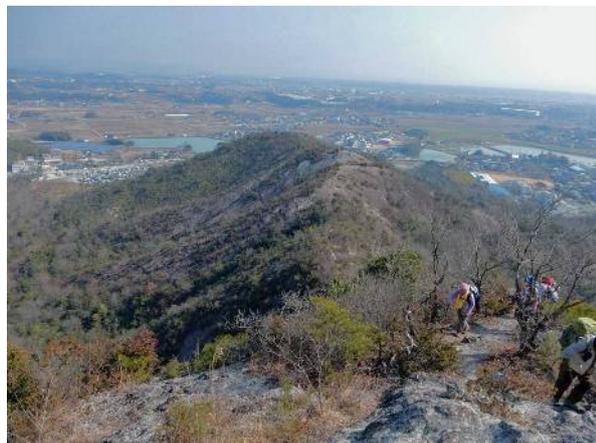
吊橋への分岐に出てからここから下山道を降りる、降りる途中でも声が聞こえ車道に出る前に4人組が通り過ぎて行く、駅への路では前に居る4人組の声が聞こえない岩山の反響のすごさに驚きながら駅に到着する。



最初の登り



登り始めを振り返る



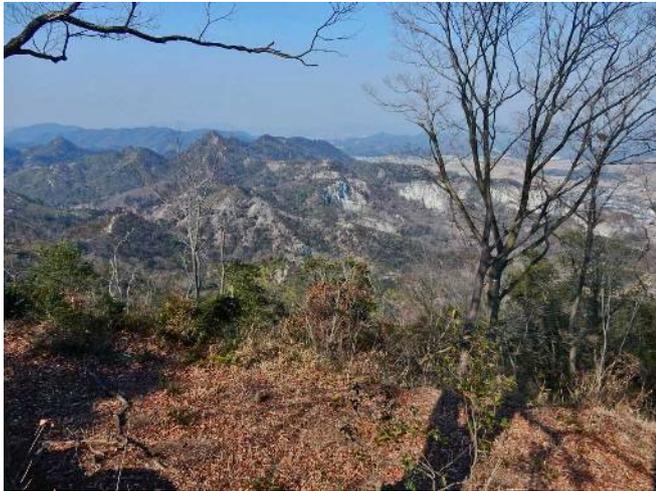
4人組を追い抜く



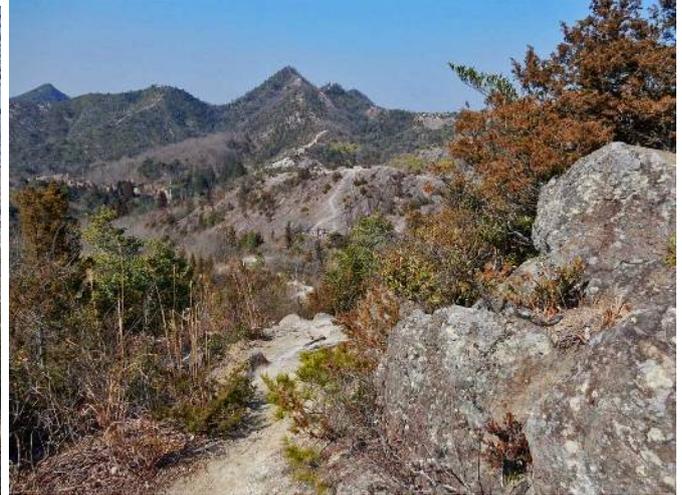
善防山の山頂



善防山からのパノラマ



笠松山を望む



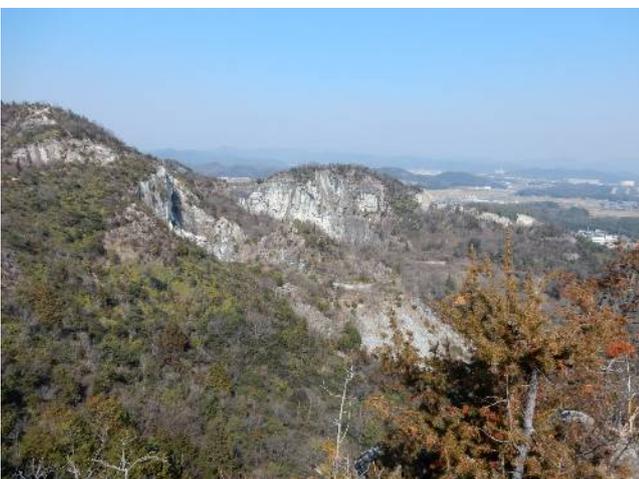
この下の道路を渡る吊橋



壁面に掘られた石仏



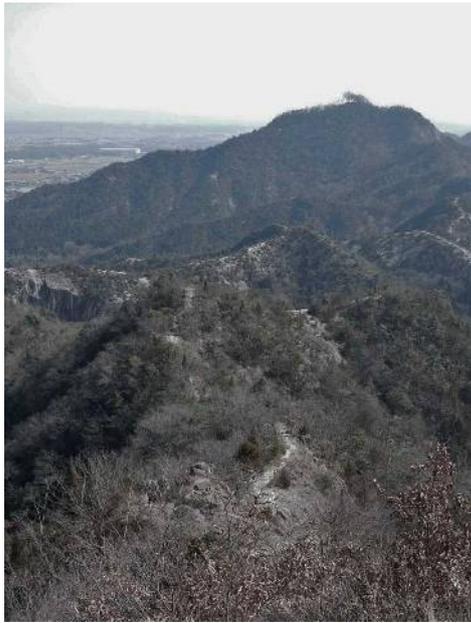
振返ると善防山が見える



むき出しの岩肌



こぶ状の岩登る



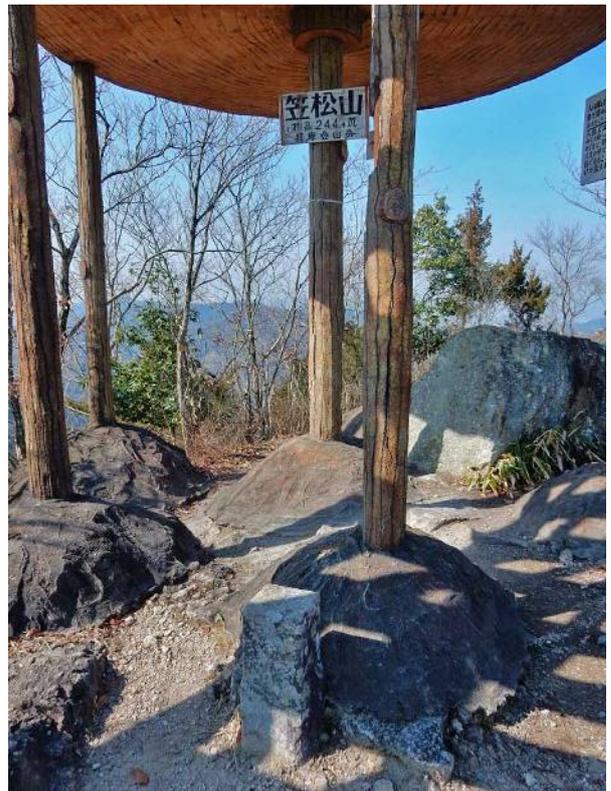
笠松山展望台より善防山を振り返る



高御位山方面



七種山方面



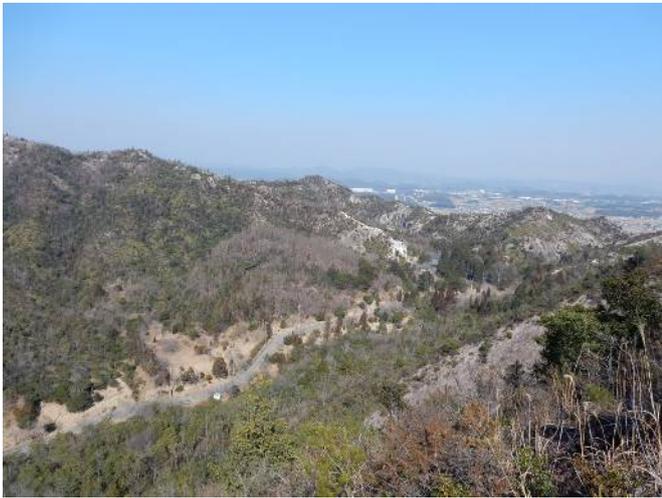
笠松山の三角点  
展望台の下にある



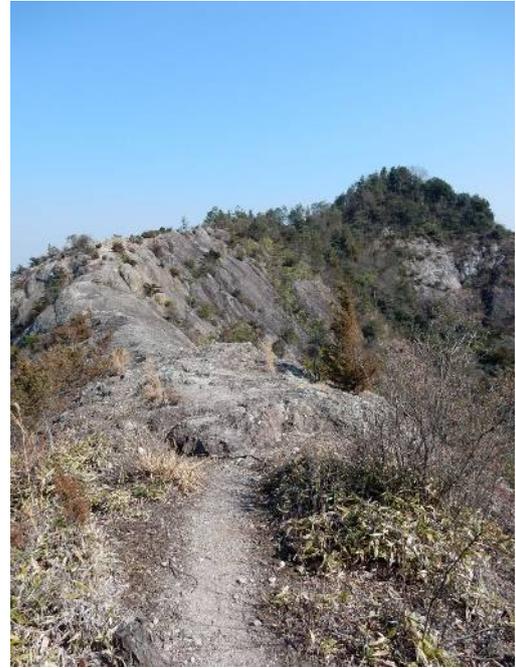
前の山を左側の尾根より登り返す



笠松山を下って来た道



下は古法華寺



尾根を歩く



分岐ここから下山する



駅前より善防山